



学校再編
 答申に伴う
 長期の計画は
 令和7年度に西中を
 櫻台中に統合する予定です

Q 長期計画策定に対する審議会の答申において、中学校の再編は、令和7年度を目途とし、出来るだけ早期に3校同時の実現を求めるものであったが、

A 学校教育課長 長期計画(案)において、まずは、令和7年度当初に西中を櫻台中に統合する予定です。以降、令和9年度当初に、大河小と竹沢小を統合した新設校を現西中に開設し、令和11年度当初には、みどりが丘小を同新設校に統合予定です。また、同11年度には、八和田小を小川小に統合して新設校を開設します。そして、翌令和12年度当初には、東中を櫻台中に統合し、新設校とする予定です。



小学校として整備される予定の西中

現状で課題等はあるか。
A 学校教育課長 スクールバスが校地内に進入してきた際の児童の安全確保と、絶えずバスの運行計画を視野に入れて学校の日課を計画・決定することが負担となっていること等です。

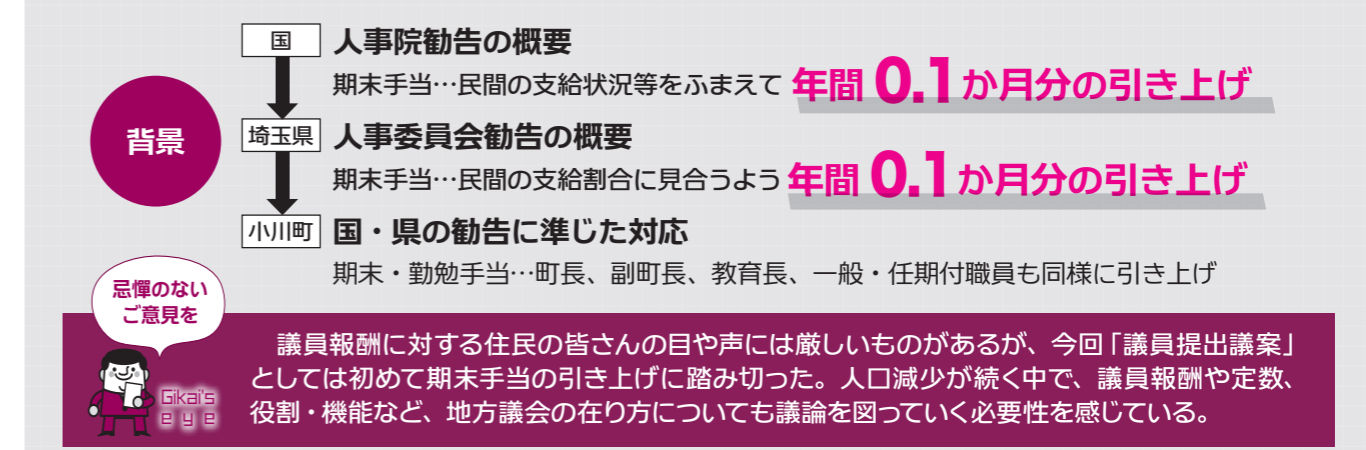
●その他の質問
 物価高への対策は
 災害時の受援計画の策定は

他13議案は
 全員賛成で原案どおり
 「可決」しました

公開します 議決結果はHPでも見られます→
賛否が分かれた議案

議案名	議員名													審議結果			
	稲村 壤治	鈴木 秀尚	笠原 英彦	高橋 功人	笹本 孝幸	五十嵐 康博	高橋 さゆり	本多 重信	高瀬 勉	井口 亮一	笠原 規弘	島崎 隆夫	田中 照子		大戸 久一	根岸 成美	山口 勝士
教職員ICT環境整備物品売買契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

議員提出議案
議会議員の期末手当を0.1か月分引き上げ
 (年間4.30月→4.40月)
 5年前に定めた議会の申し合わせ事項により、下記の勧告に準じて期末手当の増額を図りました。過去2度にわたる勧告は減額を示すものであったため、3年ぶりの引き上げとなりました。



議員が質した 聞いてわかった



私たちの町、どうなってる？



発言全文(小川町議会会議録)は3月上旬から議会ホームページで閲覧できます。

一般会計補正予算
デマンドタクシーの予算が大幅増
コロナ禍でも利用者が増加

Q 当初予算2500万円に対し、1134万円の増額補正が示されたが、その背景は。

A 本来なら、令和3年度の運行実績等から積算し予算計上しますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、詳細な運行形態の検証を行うことができませんでした。そのため、令和3年度の当初予算と同額としました。令和3年度も増額補正をしているので、4年度についてもある程度増額することは見込みました。しかし、コロナ禍で不確定な要素が多く、予測する事がなかなか難しい状況でした。そのため、前年度と同額としました。

Q 外国人の児童生徒に対する支援の実態は。

A 現在、小学校に外国籍の児童が7人いますが、基本的には学校側から要請があった児童に対して支援を行います。現状は2人の児童に対し、学習支援員を配置しています。母国語がネパール語・インドネシア語・ロシア語・中国語といったように、多岐にわたっていますので、実際にその母国語を話せる支援員を配置できるかという、難しい状況があります。なお、現在、中学校には支援を要する生徒はいません。

公共施設の光熱水費

Q 町全体として光熱水費の増額が要求されているが、総額は。また、町立学校の増額に学校間で大幅な差異がある要因は。

A エネルギー価格の高騰等により、不足が見込まれる経費を今回計上しました。補正額は光熱水費2670万円です。大幅な増になつた小川小ですが、プールの水に濁りが出てしまい、オーバーフローをしながら授業を行い、水道料がかさんでしまいました。また、みどりが丘小については、最大需要電力が上がってしまいました。基本料金が大幅に上がってしまったことを原因として、電気料がかさんでしまいました。西中の電気料加算については、他の学校に比べると結露が非常に多いということ、除湿機をフル稼働していることが要因の一つにあると考えられます。

七夕まつりの運営支援

Q 七夕まつり運営支援業務として、債務負担行為1000万円が出されたが、その理由は。

A 令和5年度の「七夕まつり」の準備を早期にスタートさせるためです。具体的には「七夕まつり」をより一層充実させるため、実行委員会の早期開催を考えています。



頑張ります

早めの実行委員会開催で、各部所も十分な話し合いが持て、より充実した七夕まつりになると期待しています。
 小川町商工会青年部 部長 戸田直秀さん (旭町)